



廃校活用で大野活性化

すぎもと あい
杉本 愛さん(大野市上庄中3年)

大正時代に建てられた学校が、大野産の食材を生かした洋風レストランに生まれ変わるのは、大野の魅力をアピールする良い機会になると思う。また、羽織はかまの試着体験や生け花、茶道などの日本の伝統文化にも触れることができるから、外国人観光客の誘致も期待できそうだ。

歴史ある学校を取り壊すのは悲しいが、このように再活用することは良いことだ。大野市で

は、統廃合によって利用されなくなった学校を介護福祉施設として再活用している。今後、再編によって学校が減ると、さらに廃校になる建物ができてしまう。そこを何かに利用してほしい。

このように、大野の資源を工夫して魅力あるものにしていき、観光客にもたくさん来てほしいと願う。私も大人になったら、大野を活性化させるためのことを考えたい。